

天神川流域だより

第 30 号
2015年11月

編集・発行：天神川流域会議事務局 〒682-0018 倉吉市福庭町1-18 国土交通省倉吉河川国道事務所調査設計第一課内
Tel 0858-26-6248 Fax 0858-26-8200 HP <http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/tenjin/> Email kurayosi@cgr.mlit.go.jp
ホームページは、ポータルサイトで「天神川流域会議」と検索すれば簡単にアクセスできます。

第3回 天神川野鳥観察会を開催します！



天神川の花
タニウツギ
(花期は
5-6月頃)



2016 1/17 日 8:00 ▶ 11:00



冬の天神川には、コハクチョウやガンなどの野鳥がたくさん集まります。

そこで今回、天神川流域会議が主催し、日本野鳥の会鳥取県支部にご協力をいただき、一般の方でも気軽に野鳥の観察が出来る観察会を実施したいと思います。

観察会は、倉吉河川国道事務所を8:00にマイクロバスに乗って出発し、北野神社対岸、天神川河口、ハワイアロハホールの3地点で野鳥観察し、11時頃に倉吉河川国道事務所に戻る行程です。

注意事項

- 外で活動できる暖かい服装・手袋・靴の着用等の防寒対策をお願いします。
- 双眼鏡はこちらでも用意しますがお持ちの方は持参してください。
- 鳥の観察なのでその日の状況で観察場所を変更する場合があります。
- 定員は20名で、申込み多数の場合は先着順とします。参加費は無料です。



当日の予定コース

主催：天神川流域会議

国土交通省 倉吉河川国道事務所(事務局)

協力：NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部

「第3回天神川野鳥観察会」参加申し込み用紙 (FAX番号：0858-26-8200)

フリガナ 氏名	郵便番号	住所 参加証を交付します	電話番号

- ① 参加申し込み用紙を記入のうえ、郵送かF a x、電子メールでお申し込み下さい。(電話での申し込みはご遠慮下さい)
※電子メールでお申し込みは、題名を「野鳥観察会申し込み」とし、参加者の氏名、電話番号、郵便番号、住所記入の上、下記アドレス宛にお送り下さい。
※応募者の個人情報、当観察会の運営のみに使用します。
- ② 小学生以下の参加については、保護者同伴をお願いします。
- ③ 応募者多数の場合は先着順(20名)とします。(参加の可否は参加証の郵送をもって替えさせていただきます)

申し込み・問合せ先／〒682-0018 倉吉市福庭町1-18 倉吉河川国道事務所内 天神川流域会議事務局「天神川野鳥観察会」係

担当：柳田・稲葉 Tel：0858-26-6248 Fax：0858-26-8200 E-Mail：kurayosi@cgr.mlit.go.jp

第4回 天神川流域会議を開催しました

天神川流域会議を10月22日(木)15:00より、倉吉市文化活動センター大会議室にて開催しました。発足後、4回目の開催となる当会議は『天神川を軸とした上下流の交流により、地域の歴史・文化を活かした特色ある流域をつくとともに、安全でおいしいのある親しみやすい天神川をつくる』ことを目的とし、平成12年12月1日に森本満喜夫氏を会長として発足したものです。

今回の会議では、現在の会の活動内容の報告や国・県が行う事業の紹介、市内の小中学生が取り組んでいる『菜の花プロジェクト』について紹介がありました。また、発足より16年が経過したなかで再度、活動の方針の確認なども行われ、今後の活動内容についても議論がなされました。



これからも天神川流域のみんなと、ふるさとの川を大切に！



会議中の様子

当日は、鳥取大学名誉教授の道上氏による講演や倉吉市教育委員会の方から小中学生の取り組みの紹介がありました。



上段：道上氏講演 下段：倉吉市教育委員会活動紹介



バスで

第8回 天神川流域観察会を開催しました

今年で8回目を迎える天神川流域観察会を11月8日(日)に開催しました。あいにくの秋雨の中でしたが、21名の参加が有り天神川流域を下流から上流へ向け、天神川の自然を感じながら目的地の俵原高原に向かいました。

下流域では天神川漁業協同組合の山崎組合長より、今津堰で行われている鮭の捕獲(採卵の為)風景を見学させて頂き、天神川における鮭放流などの経緯や歴史、鮭の生態、現在の状況について熱心にお話頂きました。

古民家は地域の方に大事に管理されていて快適に使用させて頂きました。途中雨が降りましたが木々の紅葉は丁度、見頃でした！



こんな大きな鮭が！



俵原高原(三朝町)では、三徳川の源流域を散策し、上流の豊かな自然を満喫し、地元の方のご好意により、古民家で休憩をさせて頂きました。

今回の流域観察会も流域会議会長の森本氏の解説・案内も有り、自然とその土地の文化、歴史に触れることが出来ました。

